

島田市観光協会が法人として新体制で再出発

☎観光課 36・7399

新年度から一般社団法人となる島田市観光協会は3月28日、新法人の設立総会を開催しました。

新法人は、大井川鐵道(株)の鈴木肇社長、西東石油(株)の西村康正社長、KADODE OOI GAWA(株)の福本作治社長、染谷市長の4者が社員総会を構成し、代表理事に大井川鐵道(株)の柴田亘副社長が就任。これまでの観光協会が担っていた役割を引き継ぎ、より地域経済の活性化に寄与できる事業に取り組んでいきます。



再出発に向けて意気込む新法人の構成員

志太地域を盛り上げる新たなビジネスプランが誕生

☎商工課 54・5760

3月17日、ホテルオーレ(藤枝市)で志太ビジネスプラングランプリ最終審査会(志太3市起業ネットワーク推進協議会主催)が開催されました。

起業の専門家による審査を受けた5つのプランの内、藤森ちひろさんの「目指すは静岡県ナンバーワンの町!!主婦を輝かせ、主婦の力で輝く住みやすいまちづくり」が大賞を、山田礼子さんの「71歳で起業!島田産レモンで元気を広めます!」が準グランプリを受賞しました。藤森さんは「家事代行をもっと気軽に身近なものにし

たいという思いを、プランに込めた。ずっと応援してくれていた家族と、喜びを分かち合いたい」と話しました。



藤森さん(左)と山田さん(右から2番目)

第3回しまだ市民遺産認定式で新たに3件を認定

☎博物館課 36・7967

市は3月28日、地域の宝として守られてきた伝統行事や文化などを認定する「しまだ市民遺産」として、新たに3件を認定しました。

今年で3回目となる認定式には、所有者・推薦者などが出席。染谷市長から所有者へ認定証が授与されました。

【新たに認定された市民遺産】

- 大津野田城と城山古墳
- 明神社と3本杉
- 湯屋権現(熊野神社)と五月祭り



認定証を受け取る所有者(前列右から3人)

子どもの読書活動を推進するための計画を策定

☎図書館課 36・7226

島田市子ども読書活動推進委員会は3月25日、「島田市子ども読書活動推進計画(第四次)」の完成を市長に報告しました。

第四次計画には、第三次計画まで

の成果や課題を基に、社会を取り巻く環境への新たな対応などが盛り込まれました。同委員会の鈴木善彦委員長は「子どもの知恵や多様性を育む上で、読書活動は非常に重要。今後の図書館運営のために役立ててほしい」とあいさつしました。

教育長に山中史章氏が就任

☎教育総務課 36・7952

4月1日、教育長に山中史章氏(64歳)が就任しました。山中氏は、市教委の首席指導主事を務めた後、初倉南

小・六合東小・島田第四小の校長を歴任。退職後は、六合公民館や海外の日本人学校で勤務しました。



山中教育長